



豊東小だより

令和3年9月1日 9月号
練馬区立豊玉東小学校
校長 梅津 靖子

充分な力をたくわえる2学期に—今できることに 精一杯取り組む—

校長 梅津 靖子

残暑が厳しい毎日ですが、セミの鳴き声も秋を感じさせるヒグラシの声に変わってきました。立秋を過ぎた頃から夕方になると聞こえてくるコオロギなどの鳴き声も、一層賑やかになっています。いよいよ2学期の始まりです。緊急事態宣言が続く中で夏休み、2学期の始まりとなりました。緊急事態宣言中は、登校せずに家庭で学習に取り組む児童もいますが、どの場にあっても、豊東の一員として、「みんなでつくる楽しい学校」を目指す思いを新たにしていきたいと思います。

さて、この夏に行われたオリンピック・パラリンピックをテレビ等で視聴して、子供たちはどのようなことを感じとったでしょうか。豊かな心をはぐくむためには、すばらしい文化・芸術に触れ、心を震わせることが必要であると聞いたことがあります。様々な競技はもちろんのこと、開閉式での演技からも、選手ら一人一人が自分の花を咲かせるために、目的をもってひたむきな努力を重ねてきたことが伝わってきました。その思いは、直接観戦することができなくても、見る者の目に、心に響いてきたのではないのでしょうか。オリンピック・パラリンピックを通して感じたことは、私達人間が花々とは違うところは、自分の花を咲かせることだけではなく、人と人との関わりを通して花を咲かせることもできることです。選手の誰もが、この場に立つことができたこと、そのために多くの人が支えてくださったことへの感謝の気持ちを話していました。どのような状況にあろうとも、目的をしっかりとをもって、今自分にできることに精一杯取り組むこと。仲間と共にできることに精一杯取り組むこと。これらのことを2学期も大事にして、充分な力を蓄えることができるように、教職員も一丸となって指導に努めていきます。パラ競技は、9月5日までライブ配信されています。オリ・パラ教育の一環として、教室でも視聴することにしています。心揺さぶられる体験ができるこのような機会を大事にしていきたいと思います。

だれに見られなくても

宮澤 章二

花は だれかのために咲くのではない
だれに見られなくても いいではないか
花たちは みな 自分のためにひらく

はなしょうぶのように 鮮やかな花
かきの花のように 地味で 小さな花
だれかのために咲くのではないから
花たちは 自分で咲きたいように 咲く
自分で咲きたいように咲くのは
自分の目的をちゃんと持っているからだ
それゆえ ひたすら自分の力で 咲く

たとえ雨に降られても ひるまない
咲くべきときに みな きちんと咲く
そのためにたくわえる 充分な力
—花たちは 自分の時刻を秘めている
(東京都道徳教育教材集「心しなやかに」より)

【緊急事態宣言の延長に伴う教育活動等の変更について】

○授業の短縮

- ・9月1・2・3日 4時間授業 給食有り 13時20分頃下校
- ・9月6日～10日 短縮5時間授業 給食有り 13時20分頃下校
- ・9月11日(土曜授業) 3時間授業 公開無し 11時45分頃下校 1年生のみ引き取り訓練

○移動教室

- ・6年生 9月26日以降に延期(9月28日・29日・30日で実施予定)
- ・5年生 中止(6年生を優先実施の区の方針のため)

○小中一貫プログラム

- ・6年生 11日の部活動体験は中止(部活動のビデオ視聴に代える)
- ・5年生 16日の中学校での授業体験は中止

○その他

- ・学級の児童数の多い学年(2年・4年)については、分散授業(一部)・分散しての給食指導を実施
- ・個別にアクリル板を使用して感染防止に役立てる
- ・緊急事態宣言中に、校外学習は実施しない(9月の予定は無し)

○お願い

- ・毎朝の検温と健康観察、手洗いの励行、密を避ける、マスクの適切な着用など、感染予防の徹底の継続をお願いします。
- ・児童の感染が急増していることを受け、児童や家族に風邪等の症状がある場合は、登校せずに自宅での静養・待機をお願いします。